

表 1

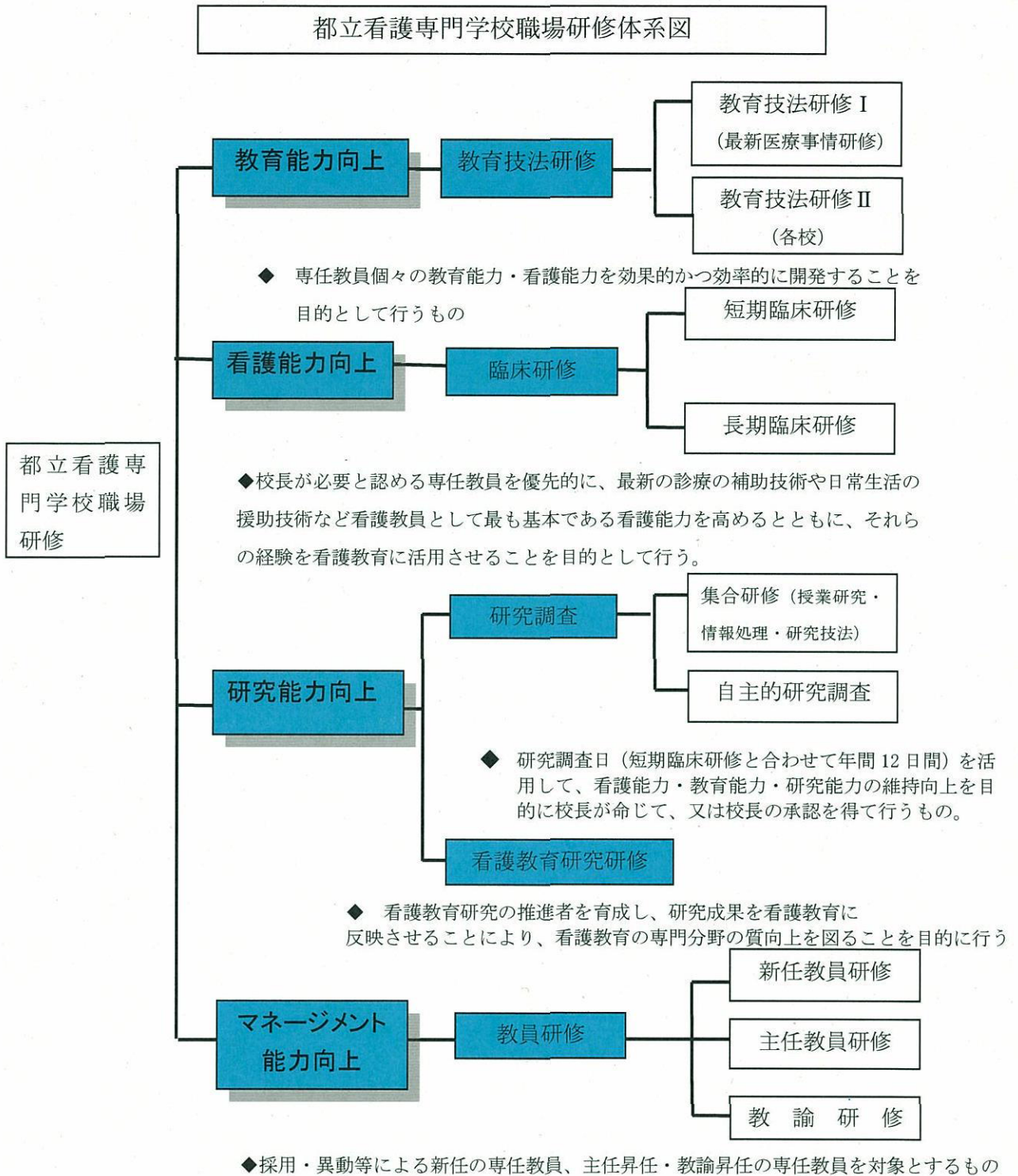


表2 専任教員のキャリア別達成目標

項目	1~2年 新人教員	3~5年 一人前教員	6~10年 中堅教員	11年以上 熟達教員	研修	
目標達成	看護教員として基礎的な実務能力を養う	積極的に研鑽に励み看護教員としての実務能力の向上に努める	看護教員としての専門性を高め、リーダーシップを発揮し、後輩教員の指導ができる	学校運営に必要な知識を用いて、看護教育における諸問題を解決できる	研修	
教育能力	教育課程	1. 看護並びに教育情報に関心をもち必要な情報を収集整理できる 2. 教育課程編成のための諸条件(法的、人的、物的等)を理解し、活用できる 3. 授業環境(講師・実習施設・教材など)の整備ができる 4. 保助看法、養成所指定規則と教育課程との関係について理解できる	1. 社会の情勢と専門領域の情報を積極的に収集し、授業に役立てることができる 2. 学生の学習状況・授業に係わる諸問題を分析し、創意のある授業の設計と展開ができる 3. 学生の自発的な学習力を刺激し、看護への動機を高められる 4. 指導効果を客観的な方法で測定し、自己の授業を分析的に評価できる 5. 実習指導者との調整を円滑にでき、協力体制を整えられる	1. 社会の情勢と看護教育の動向について展望でき、保助看法、養成所指定規則に基づいた教育課程の編成ができる 2. 教育目的・目標にそった教育課程の管理運営及び評価ができる 3. 現行の教育課程の問題点を認識し、改善のための方策を提案できる 4. スタッフに対して適切な指導、助言ができる 5. 学生の卒業時の到達目標を明示し、到達状況を分析できる	教育技法研修	
	授業設計・実施	1. 教材観・学習者観・指導観のもとに授業設計ができる 2. 授業評価を実施し授業の改善につなげられる 3. 実習の目標を理解し、指導要綱等にそって実習指導ができる 4. 実習指導者と教員の役割を理解し協力できる	1. 授業設計の基本をふまえて意図的な計画ができる 2. 学習者のニーズを理解し、授業内容や授業方法の工夫ができる 3. 授業効果を評価し、授業の改善方法を見いだせる 4. 学生の自発的な学習力を刺激し、看護への動機を高められる 5. 実習施設の実態を把握し、実習目標に到達できるよう個別的な指導ができる 6. 実習指導者と教員の役割を明確にし、協力体制を整えられる	1. 社会の情勢と専門領域の情報を積極的に収集し、授業に役立てることができる 2. 学生の学習状況・授業に係わる諸問題を分析し、創意のある授業の設計と展開ができる 3. 学生の自発的な学習力を刺激し、看護への動機を高められる 4. 指導効果を客観的な方法で測定し、自己の授業を分析的に評価できる 5. 実習指導者との調整を円滑にでき、協力体制を整えられる	1. 学生集団の学習状況を的確に判断し、効率的・効果的な授業を展開でき、スタッフに指導できる 2. 学生の自発的な学習力を刺激し、看護への動機付けを高めるとともに指導方法をスタッフに指導できる 3. 授業評価の活用についてスタッフに指導・助言ができる 4. 実習目標が達成できるよう、実習施設との連絡調整が円滑にできる 5. 実習指導について教員の相談・助言ができる 6. 実習目標に沿った適切な実習施設の選択・実習計画・職員配置が提案できる	教育技法研修
	学生指導	学生の不安・悩みに気づき、受容的態度で聴ける。	1. 学生の不安・悩みに気づき、受容的態度で聴ける。 2. 問題を持つ学生に個別に対応し、解決策を示すことができる。	1. 学生の不安・悩みに気づき、受容的態度で聴ける。 2. 問題を持つ学生に個別に対応し、解決策を示すことができる。 3. 学生指導について後輩教員への相談・助言ができる。	1. 適切な学生指導ができるように、スタッフを指導できる。 2. 問題を抱える学生に対し、迅速・適切に対応ができる。 3. 学生集団の傾向を的確に判断し、適切な人、資源、方法を活用して問題解決を方向付けることができる。 4. 適切な学生指導態勢を作り、学びやすい学校環境をつくることのできる。	教育技法研修
看護	対象に必要な看護を提供できる。				臨床研修	
研究能力	1. 専門分野の最新情報を収集し、教育に活用できる。 2. グループ研究等に参加し、論文作成に寄与できる。	1. 専門分野の研究論文を批判的に読むことができる。 2. グループ研究等に参加し、論文作成に寄与できる。	1. 日々の教育活動の中に課題を見出し、研究に取り組める。 2. 学会等において専門領域の発表実績がもてる。	1. 研究活動のリーダーとして指導力を発揮できる。 2. 看護学の各分野の知識を総合的に有し、教員の研究活動へのアドバイス、コーディネートができる。 3. 自己の専門分野に精通し、常に最新情報を活用し、研究者として一定の認知を受けている。 4. 学会に所属し、常に専門分野の看護研究に取り組むことができる。	研究調査・看護教育研究研修	
学校運営(マネジメント能力)	1. 学校運営の一員としての責任を自覚し、服務規律を遵守できる。 2. 保助看法、養成所指定規則における養成所の位置づけを理解できる。 3. 組織目標を理解し職責を果たすことができる。	1. 学校運営の一員としての責任を自覚し、含む起立を遵守できる。 2. 保助看法、養成所指定規則における養成所の位置づけを理解できる。 3. 組織目標を理解し職責を果たすことができる。 4. 学校運営(予算・人事・組織)のルールを理解できる 5. 組織の一員として関係職員と協力し、自発的に良好な人間関係を維持できる	1. 組織目標の達成に向けて、率先して行動しリーダーシップを発揮できる。 2. 保助看法、養成所指定規則に基づいた学校運営ができる。 3. 学校運営に主体的に参画できる。 4. 組織の一員として関係職員と協力し、自発的に良好な人間関係を調整できる。	1. 保助看法、養成所指定規則に基づいた効率的・効果的な学校運営にむけて展望を持ち、スタッフを指導できる 2. 組織目標の達成に向けて、内外の関係者と折衝・調整が良好にできる。 3. 教職員を適切に指導し、能力育成を図ることができる。 4. 突発的な事態に対し危機管理能力を発揮し、冷静な判断と適切な対応ができる。	教員研修	